

## 第4回情報公開委員会議事次第

平成20年12月4日

独立行政法人 日本原子力研究開発機構

1. 日 時 平成20年12月4日（木） 10:30～12:00
2. 場 所 富国生命ビル28階 第1会議室  
(東京都千代田区内幸町2-2-2)
3. 出席者 委員長 碧海 西葵 消費生活アドバイザー  
委員長代理 棟居 快行 大阪大学 大学院 高等司法研究科 教授  
委 員 浅田 正彦 京都大学 大学院 法学研究科 教授  
委 員 市村 元 テレビュー福島 常務取締役  
委 員 高後 元彦 弁護士  
委 員 山本 康典 日本原子力文化振興財団 参事
4. 議 題
  - (1) 平成19年度の情報公開法施行状況について
  - (2) 検討部会の開催状況について
  - (3) その他
5. 配布資料
  - 情公4-1 平成19年度の情報公開法施行状況について
  - 情公4-2 検討部会の開催状況について
  - 情公4-3 窓口対応研修について

以上

平成19年度の情報公開法施行状況について

(平成19年4月1日から平成20年3月31日までに請求があったもの)

平成20年12月4日  
日本原子力研究開発機構

1. 受付件数及び開示決定等の状況

平成19年度の開示請求件数は、32件であった。

主な案件としては、地層処分研究開発に係るもの(24件)、ウラン残土処理に係るもの(2件)、もんじゅ関連のもの(1件)、安全研究に係るもの(1件)、管理事務関係のもの(2件)等となっている。(別紙1参照)

この件数は、平成18年度における請求件数(81件)と比較して大きく減っている。

平成19年度には取下げ件数が4件あった。そのうち3件は、情報提供の結果、取下げになったもので、他の1件は請求者による取下げである。

また、事案を移送した案件はなかった。(表1参照)

表1 開示請求件数と開示決定等の状況

	請求件数	開示決定		不開示の決定	取下げ	移送
		全部を開示	一部を開示			
平成19年度	32件	2件	23件	3件	4件	0件
平成18年度	81件	8件	71件	1件	0件	1件

2. 不開示とした理由の内訳(表2、別紙2参照)

上記32件のうち、26件については、一部を開示、又は不開示としたが、その理由は表2のとおりである。

不開示とした理由で一番多いのは、事務・事業情報に該当するものが22件であった。ついで、個人情報に該当するものが20件、法人情報に該当するものが4件となった。昨年度と比較して法人情報に該当するものが少なくなったのは、受注会社の印影を法人情報として不開示としていた契約関係書類等の請求が減少したためである。

審議・検討情報の1件は、「ふげん発電所」で行われたコンクリート性状調査における評価・検討中のデータ等を審議・検討情報及び事務・事業情報に該当するとして不開示としたものである。

不開示の決定をしたものは3件あるが、2件は文書不存在によるものであり、他の1件は、原則として外部に公開しないことを前提に民間会社から入手した文書を事務・事業情報に該当するものとして不開示としたものである。

表2 不開示理由の内訳

年度	不開示理由 の件数	一部を開示				不開示	
		個人情報	法人情報	審議・検討 情報	事務・事業 情報	文書 不存在	事務・事業 情報
平成19年度	50件*	20件	4件	1件	22件	2件	1件
平成18年度	144件	59件	39件	0件	45件	1件	0件

\* 別紙2の不開示理由に記載されたものの総数であり、1件の決定において複数の不開示理由によるものがある。

### 3. 開示決定等に要した日数

開示請求があった32件のうち、取下げ（4件）を除く28件について開示決定等を行った。

これら28件の請求事案について、開示請求があつてから開示決定等を行うのに要した平均日数は、95日であった。この日数には、独立行政法人等情報公開法（以下、法という）第4条第2項による補正に要した日数、法第10条第2項に基づく開示決定期限の延長日数も含まれる。

表3 開示決定等までに要した平均日数

		補正 (法第4条第2項)	延長 (法第10条第2項)	開示決定等に 要した日数
平成19年度	平均日数 (該当件数)	53日 (25件)	30日 (17件)	95日 (28件)
平成18年度	平均日数 (該当件数)	12日 (70件)	21日 (37件)	47日 (80件)

28 件のうち、25 件は補正を行ったが、それに要した平均日数は 53 日であった。平成 19 年度においては、補正に比較的長期間の日数を要した。これは、昭和 30 年代初頭から平成 19 年までに作成・取得された文書についての開示請求があり、請求対象文書が古くまた大量であったため、文書の探索、開示請求の対象とする文書の確認に日数を要したことによる。

また、28 件のうち、17 件は法第 10 条第 2 項に基づく開示決定期限の延長を行ったが、その平均延長日数は 30 日であった。延長理由としては、第三者意見照会に時間を要することによるもの、あるいは検討対象文書が大量であり、検討に多大な時間を要することによるものであった。

#### 4. 異議申立ての状況

- ① 新規申立て件数：なし
- ② 決定等により処理を終了した件数：なし

#### 5. 訴訟の状況

- ① 新たに提訴された件数：なし
- ② 判決のあった件数：なし

以 上

平成19年度 開示請求があった事案  
 (平成19年4月1日から平成20年3月31日までに請求があったもの)

	資料請求 受付番号	事 案	件数
地層処分 研究開発 (24件)	19本部002	感度解析による地層処分安全評価生物圏モデルのパラメータの不確実性に関する検討	1
	19本部003	東濃地科学センターに設置された湧水抑制対策委員会の配付資料	1
	19本部005	瑞浪超深地層研究に係る長期水位観測データ及びデータ測定井戸の所有者に配布した資料	12
	19本部007	昭和31年から請求時点までの、東濃地域における地下水位測定等のために土地所有者等と取り交わした文書	8
	19本部008	幌延深地層研究センターにおいて「ズリ」を「掘削土(ズリ)」に変更した理由を記載した文書	1
		幌延深地層研究センターの立坑建設工事に係る元請業者と下請業者の間で取り交わされた契約書類等	1
ウラン残土 処理 (2件)	19本部004	レンガ加工場建家新築工事工事請負契約書の契約条項	1
	19本部006	「レンガ製造設備の設計・製作・据付及び試運転作業」の契約書	1
もんじゅ関連 (1件)	19敦賀003	高速増殖炉「もんじゅ」の原子炉設置許可申請にあたり実施した敦賀湾の海底活断層調査に関する資料	1
安全研究 (1件)	19敦賀002	平成18年度に「ふげん発電所」で行われたコンクリート性状調査に係る文書	1
管理事務関係 (2件)	19本部009	平成18年度の会議費、交際費にかかる決裁文書(役員関係)	1
	19本部010	平成18年度の監事監査、役員の勤務状況・海外出張等、役職員のレクレーション関係等文書	1
その他 (2件)	19本部001	圧縮体伝熱特性試験報告書	1
	19敦賀001	プルトニウム利用に関する海外動向の調査報告書(2006年版)	1
合計			32件

# 特定文書と不開示理由

番号	請求受付 番号	特定文書	公開の可否	不開示理由
1	19本部001	圧縮体伝熱特性試験	取下げ	
2	19本部002	感度解析による地層処分安全評価生物圏モデルのパラメータの不確実性に関する検討－研究報告(JNC・TN8400(2001-14))	取下げ	
3	19本部003	メール会議:パイロットボーリング_コメント集計・対応案 地質環境WG第1回メール会議:パイロットボーリング_コメント集計・対応案	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
4	19本部004	「19人形峠 レンガ加工場建家新築工事工事請負契約書」 ただし、契約条項のみ	取下げ	
5	19本部005	瑞浪超深地層研究所周辺井戸における地下水位計設置業務 (核燃料サイクル開発機構 契約業務報告書) 2003年3月	部分開示決定	個人情報 法人情報 事務・事業情報
6	19本部005	(1)瑞浪超深地層研究所周辺井戸における地下水位観測 (核燃料サイクル開発機構 契約業務報告書) 2004年3月 (2)瑞浪超深地層研究所周辺井戸における地下水位観測 速報(月図, 月表)平成15年度	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
7	19本部005	(1)瑞浪超深地層研究所周辺井戸における地下水位観測 (核燃料サイクル開発機構 契約業務報告書) 2005年3月 (2)瑞浪超深地層研究所周辺井戸における地下水位観測 速報 平成16年度	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
8	19本部005	(1)瑞浪超深地層研究所周辺井戸における地下水位観測 報告書 平成18年3月 (2)瑞浪超深地層研究所周辺井戸における地下水位観測 速報 平成17年度	部分開示決定	個人情報 法人情報 事務・事業情報
9	19本部005	(1)瑞浪超深地層研究所周辺井戸の地下水位調査 報告書 平成19年3月 (2)瑞浪超深地層研究所周辺井戸における地下水位観測 速報 平成18年度	部分開示決定	個人情報 法人情報 事務・事業情報
10	19本部005	瑞浪超深地層研究所周辺井戸における地下水位観測 速報 平成19年度	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
11	19本部005	水質分析依頼および結果報告書	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
12	19本部005	2003年3月～2003年11月の井戸水位の変動グラフ(年間, 月毎)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報

# 特定文書と不開示理由

番号	請求受付 番号	特定文書	公開の可否	不開示理由
13	19本部005	2003年12月～2004年11月の井戸水位の変動グラフ(年間, 月毎)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
14	19本部005	2004年12月～2005年11月の井戸水位の変動グラフ(年間, 月毎)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
15	19本部005	2005年12月～2006年11月の井戸水位の変動グラフ(年間, 月毎)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
16	19本部005	瑞浪超深地層研究所 周辺井戸水位の変動グラフ (平成15年3月から平成18年2月まで)【代表例】	開示決定	
17	19敦賀001	プルトニウム利用に関する海外動向の調査(06) (日本原子力研究開発機構 契約業務報告書)	部分開示決定	個人情報
18	19敦賀002 の	(1)原子力発電所コンクリート性状に関する研究 議事録 (2)原子力発電所コンクリート性状に関する調査報告書	部分開示決定	個人情報 審議・検討情報 事務・事業情報
19	19本部006	「レンガ製造設備の設計・製作・据付及び試運転作業」契約書	部分開示決定	事務・事業情報 法人情報
20	19本部007	承諾書(平成5年度におけるDH-3に係るもの)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
21	19本部007	承諾書(平成10年度におけるDH-11に係るもの)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
22	19本部007	承諾書、土地使用許可申請書(平成11年度におけるDH-13に係るもの)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
23	19本部007	広域地下水流動研究における明世地区水理モニタリング結果の報告 (平成13年度におけるB孔, D孔, E孔, 00RT02号孔に係るもの)	部分開示決定	事務・事業情報
24	19本部007	柄石表層水理観測システム設置に関わる土地利用跡の説明 (平成11年度における99RT01号孔に係るもの)	開示決定	
25	19本部007	土岐町仲ヶ平地区における表層水理調査結果について (平成9年度におけるMC孔に係るもの)	部分開示決定	事務・事業情報
26	19本部007	大畑、平山、川戸地区における表層水理調査結果について (平成10年度におけるMC孔に係るもの)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
27	19本部007	御嵩町における水理調査の結果について (平成11年度におけるその他観測地点に係るもの)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報

# 特定文書と不開示理由

番号	請求受付 番号	特定文書	公開の可否	不開示理由
28	19本部008	幌延深地層研究センターにおける「ズリ」を「掘削土(ズリ)」に変更した理由に関する議事記録	不開示決定	文書不存在
29	19本部008	幌延深地層研究センターにおける立坑建設工事に関する元請業者と下請業者の間で取り交わした契約書、仕様書及び打合せ議事録	不開示決定	文書不存在
30	19敦賀003	敦賀発電所2号機海底地質構造に関する調査報告書	不開示決定	事務・事業情報
31	19本部009	会議開催申込・実績確認書(平成18年度対象分)	部分開示決定	個人情報 事務・事業情報
32	19本部010	<ul style="list-style-type: none"><li>平成18年度監事監査に関する文書、会計監査人の選任について</li><li>平成18年度外国出張に関する回議書</li><li>平成18年度レクレーション(厚生行事)に関する回議書</li><li>役員のスケジュールについて</li></ul>	取下げ	



## 検討部会の開催状況について

平成20年12月4日  
日本原子力研究開発機構

第3回情報公開委員会（平成19年8月21日開催）以降、4回の検討部会が開催された。それぞれの検討部会での検討・審議内容は表-1のとおりである。

表-1 検討部会での検討・審議内容

開催日	検討・審議内容
第5回検討部会 平成19年11月14日	(1) 平成19年度開示請求対応状況について ① 瑞浪超深地層研究に係る長期水位観測データに関する請求の概要と開示検討について (2) 電磁的記録の開示方法について (3) 一般職員氏名の開示について
第6回検討部会 平成20年2月6日	(1) 平成19年度開示請求対応状況について (平成19年11月14日以降) ① 平成18年度に「ふげん発電所」で行われたコンクリート性状調査に係る文書に関する請求対応について ② 幌延深地層研究センターの立坑建設工事に係る元請業者と下請業者の間で取り交わされた契約書類等に関する請求対応について ③ 東濃地域における地下水位測定等のために土地所有者等と取り交わした文書に関する請求対応について (2) 情報公開委員会検討部会における配付資料の公開について
第7回検討部会 平成20年6月19日	(1) 開示請求対応状況について（平成20年2月6日以降） ① 高速増殖炉「もんじゅ」の原子炉設置許可申請にあたり実施した敦賀湾の海底活断層調査に関する資料 ② 役員関係の会議費、交際費に係る決裁文書（平成18年度分） ③ 就業規程第5節休暇に関わる通達・規則・規程について (2) その他 ① 申出期間を過ぎてからなされた開示の実施の申出に対する対応について ② 期限が過ぎても補正書類が提出されない場合の対応について
第8回検討部会 平成20年10月22日	(1) 平成19年度開示請求対応状況について (2) 開示請求対応状況について（平成20年6月19日以降） ① 地下坑道施工技術高度化開発の提案書（平成19年度及び平成20年度） (3) その他 ① 平成20年8月16日（土）毎日新聞（夕刊）11面記事「憂楽帳」について

また、検討部会での審議内容は、議事概要を作成し、日本原子力研究開発機構のホームページで公開した。

## 窓口対応研修について

平成20年12月4日  
日本原子力研究開発機構

## 1. 窓口対応研修の背景及び目的

情報公開窓口課、インフォメーションルームには、国民から種々の質問等が数多く寄せられている。

そこで、これらの質問等に的確かつ迅速に対応する能力の向上をはかるため、本部及び各拠点の情報公開窓口者等に対して、毎年、窓口対応研修を実施している。

## 2. 研修内容

平成17年度から平成19年度までの研修内容を以下に示す。(表1参照)

表1 平成17年度から平成19年度までの研修内容

	受講人数	対象者	研修内容
平成17年度	18名	一般職者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口対応について(基本手順、ポイント)</li> <li>・ロールプレイング</li> </ul>
平成18年度	14名	管理職者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口対応について(基本手順、電話)</li> <li>・ロールプレイング</li> </ul>
平成19年度	19名	管理職者及び一般職者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話対応について</li> <li>・窓口対応の注意点について</li> <li>・ロールプレイング</li> </ul>

今後も、問合わせ内容を正確に聞き取り、適切に対応していくとともに、窓口対応研修についても引き続き実施していくこととする。

以上